

キリストの生涯

The life of Christ

マタイの福音書
を基礎として



第3巻
活動期



評価版

Compendium of PASTORAL THEOLOGY (牧会学の概論)

キリストの生涯 III (マタイの福音書を基礎として)

The life of Christ (Based on the Gospel according to St. Matthew)

出版・発行 : Grace House Okinawa.

2019 年 9 月 暫定版

2020 年 4 月 初版

北アメリカの至る所で、牧師神学の概論を、学生たちは熱心に受け入れてきました。この第三巻は、神が合衆国やカナダの隅々にまで、神の教会を築き上げるために用いてくださるように、祈りをこめて出版されました。それは the cooperation of Seminario por Extension Anglicano,(SEAN),Vina del Mar,Chill, South America.

私たちのこの学びの第三のパートはイエスの宣教活動の活動期を調べていきます。それは概論の最初の第二巻をすでに完了した学生を増強するための物です。第三巻を学ぶ者は、すでに第一巻と第二巻の内容を完全に終了し、なおかつ、それらの書を取り入れた宣教活動の技術を実践している学生のための物だと考えています。この理由から、前の第一巻と第二巻を完全に成し遂げたまでは、第三巻を用いてはなりません。

このテキストに（聖マタイによる福音書を基礎とした着る素との生涯：第 3 卷：活動期）に付け加えて、学生には聖書が必要です：新改訳、新共同訳、口語訳。それらの聖書のほとんどの書店で購入することができます。この概論の編集は、この印刷の時期に入手可能な、新改訳、新共同訳、口語訳の引用文を用いて校訂しています。

THE LIFE OF CHRIST (Based on Matthew's Gospel)

SEAN International Ministries

Copyright SEAN INTERNATIONAL

学生の皆さんへ：

この第 3 卷は、第 2 卷「準備期」で始まった学びの続編ですので、このコースの 10 週を最初に履修した学生以外は、第 3 卷の学びの登録はできません。

聖マタイによる福音書を基礎としたキリストの生涯のこの第 3 卷の「活動期」で、あなたは下記のことがわかるでしょう：

1. このテキストの 25 課の学習過程を通して、イエスの公的宣教活動の最初の年、つまり準備期を様々な角度で吟味し話し合います。
2. このテキストの巻末にある図形(地図と図表)を併用しながら学びます。

あなたがこのテキストを学ぶためには、下記の物が必要です：

1. 少なくとも 1 冊以上の聖書（日本語に翻訳された聖書、または英語の聖書）、このテキストは新改訳(新共同訳)を用いています。
2. ペンか鉛筆
3. 色鉛筆、または、カラーペン（赤、青、緑、黄色）

中心となるリーダーは、あなたがこのテキストの第 2 卷を、最後までやり遂げるために、説明し手助けします。そしてあなたがこのコースを学んでいる最中に生じてくる、いろいろな質問に答えてくれるはずです。

目 次

ユニット A

第 1 課： 活動期の分析.....	9
第 2 課： 御国の拡大.....	23
第 3 課： 御国の規定：パート 1.....	35

ユニット B

第 4 課： 御国の規定：パート 2.....	53
第 5 課： 御国の規定：パート 3.....	67
第 6 課： 御国の規定：パート 4.....	81

ユニット C

第 7 課： 主の祈り.....	97
第 8 課： 個人的祈り.....	113

ユニット D

第 9 課： 聖書を用いて祈る.....	125
第 10 課： 礼拝の中での祈り.....	139

ユニット E

第 11 課： 説教の準備の仕方.....	157
第 12 課： 家庭での聖書の学びを導くこと.....	171

ユニット F

第 13 課： 御国の証拠：パート 1.....	187
第 14 課： 御国の証拠：パート 2.....	207
第 15 課： 現代の科学とイエスの奇跡.....	221

ユニット G

第 16 課： 御国の使者 パート 1：弟子であること……………	239
第 17 課： 御国の使者 パート 2：使徒であること……………	255
第 18 課： 御国の使者 パート 3：家から家へと……………	271

ユニット H

第 19 課： 御国の敵：パート 1……………	287
第 20 課： 御国の敵：パート 2……………	301

ユニット I

第 21 課： 御国の実例：パート 1……………	321
第 22 課： 御国の実例：パート 2……………	335

ユニット J

第 23 課： あなたの個人的証……………	353
第 24 課： 他の人々をキリストに導く……………	373
第 25 課： 教会を設立すること……………	391

付 錄

附 錄 1： 図 表……………	413
附 錄 2： 地 図……………	425
附 錄 3： テスト……………	429



再び、こんにちは！

マタイの福音書を基礎とした、イエス・キリストの生涯の第3巻のコースによることいらっしゃいました。キリストの生涯の第3巻を学び始める前に、あなたがすでに学んできたことを、復習するために少し時間を割きましょう。下記の図表はあなたの役に立つことでしょう。しかし、最初に、活動期を学んでいくあなたの上に、神の導きと知恵を求めましょう。

このテキストの第一課を始める前に、下記の図表を仕上げましょう。あなたの聖書を用いてもかまいませんが、前のテキストを振り返って見ないでください。最初のミーティングで解答が示されます。

準備期の分析

準備期のエピソード	聖書箇所
1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	

イエスの誘惑の分析

三つの誘惑	マタイの聖書箇所	関連する罫
1. _____	_____	_____
2. _____	_____	_____
3. 高い山	_____	_____

印をつけたあなたの聖書を用いて、下記に示されたメシヤ(救い主)の預言の聖書箇所を
捜しましょう。そして次にそれらの預言の旧約聖書の聖書箇所を示しましょう。

成就した預言	マタイの聖書箇所	旧約聖書の聖書箇所
1. 処女から誕生	_____	_____
2. ベツレヘムで誕生	_____	_____
3. 罪のない幼子たちの虐殺	_____	_____
4. 王の使者	_____	_____
5. ガリラヤ伝道	_____	_____
6. ろばに乗る	_____	_____
7. キリストへの賛美	_____	_____
8. 拒絶された石	_____	_____

ユニット(単元) A

ゴール（目標）

1. 分析ということばの意味を説明しましょう。そして、聖書の学習する時に、分析の技法を実際に使ってみて、理解して、活動期の分析を完全させましょう。
2. 例えば、旧約聖書の預言が成就したことなどから、活動期でのイエスのガリラヤ伝道の重要性を語りましょう。そして地方教会の宣教活動のためのイエスのご計画の応用の話し合いに参加しましょう。
3. 聖書の原文をわかりやすくするために、聖書の翻訳と意訳の相違点の説明をしましょう。そしてそれぞれの価値を話し合いましょう。
4. 山上の垂訓をその主要な構成を見分けることによって分析しましょう。そしてそれぞれの分類に適切なタイトル(題名、表題)を示しましょう。
5. マタイ 5：1—16 の至福(BEATITUDES)の塩と光についてのイエスの教え方とそして信者の人生と宣教活動のためのその重要性についての話し合いに参加しましょう。

第1課 (LESSON 1)

活動期の分析 (Analyzing the Year of Popularity)



今日、私たちは聖書の学びの新しい技法、分析の技法について調べていきましょう。分析とはある物事を分解して、それを成立させている成分、要素、役割を明らかにするプロセスです。この最初の学課の終わりには、あなたは活動期の分析を完全に仕上げることができるでしょう。あなたがこの学課を始める前に、このテキストの巻末の付録 1 の図表を調べてみましょう。

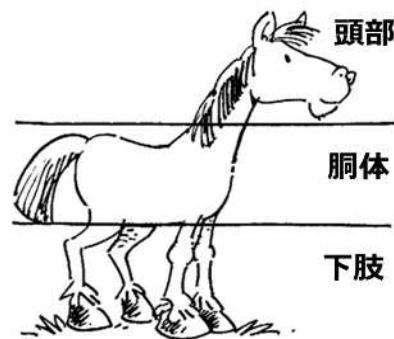
今日の学課の学びを始める前に、神の知恵と導きが豊かに与えられるように、少し時間を取り、神に祈り求めましょう。

51.1 さて、新しい分析の技法についてさらなる発見をしていきましょう。

分析の技法は、全体が各々の部位に分類するために用いられます。

例えば、あなたが下記のイラストから
わかるように、馬の身体は様々な部位
にわけることができます。

- a. この分析によると馬の身体は
いくつの部位に分けることが
できますか。 _____
- b. 私たちが馬をこれらの部位に
分けるために用いてきた新しい技法
は何という名前は何ですか。
_____ の技法



解答

51.1 a. 3, 分析

51.2 分析の技法は動物の分析だけに用いられるのではありません。この分析の技法という言い方こそ用いませんでしたが、私たちはこのコースのまさに始めから、分析の技法を用いてきました。私たちはキリストの生涯を主要な 5 つの段階と導入に分けることによって分析の技法を用いました。

下記の図表に記入しなさい。それはマタイの福音書によるイエス・キリストの生涯の分析です。

イエス・キリストの生涯の 5 つの段階		聖書箇所(章)
導 入		
1.	_____	_____.
2.	_____	_____.
3.	_____	_____.
4.	_____	_____.
5.	_____	_____.

解答はクラスで

51.3 私たちがマタイの福音書を、ちょうど 5 つの段階に分けたように、各々の 5 つの段階もまた分けることができます。私たちは第二巻でこのことを学んできました。ちょうど、下記のイラストのロープの絵のように、3 つの部分に分けて、マタイ 3 章と 4 章の準備期を調べてみました。このロープ(準備期)は三つの別々のより糸に分けられています。



1. マタイ 3:1–12
2. マタイ 3:13–17
3. マタイ 4:1–11

私たちは、マタイ 3–4 : 11 章の準備期を 3 つに分けました。その名前を記入しましょう。

1. バプテスマのヨハネの説教 マタイ 3:1–12 (これは実例です)
2. _____ マタイ 3:13–17
3. _____ マタイ 4:1–11

解 答

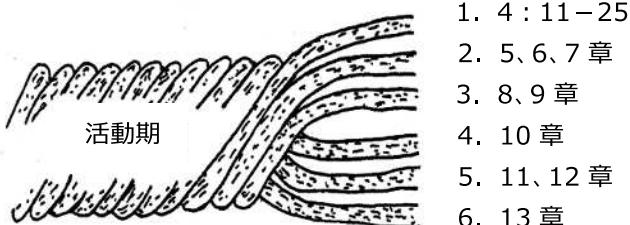
51.2 解答はグループで

51.3 2. イエスのバプテスマ 3. イエスの誘惑

51.4 この第 3巻で、私たちは活動期を学んでいきましょう。このキリストの生涯の段階の分析を学ぶことは非常に重要です。そこで私たちは一緒に分析していきましょう。

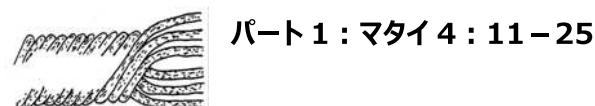
下記のイラストは、活動期のマタイ 4：11 章から 13 章までを分けています。

活動期の「ロープ」は何本かのより糸に分けられています。



活動期は幾つのより糸に分けられていますか。_____.

活動期は 6 つの部分に分けられています。
私たちは 1 本 1 本のより糸を学んでいきましょう。
そこで私たちは一つ一つのテーマを見分けることができるでしょう。



51.5 マタイ 4:12 を読みましょう。イエスが活動期に宣教活動を始められたのは、パレスチナの
どの地方でしたか。

解 答

51.4 6 つ

51.5 ガリラヤ